

〔別添2〕

対面授業の受講に当たっての留意事項

1. 濃厚接触者の把握等が必要となった場合に備えて、教室の机に座席管理用の QR コードが貼ってあるときは、必ずスマートフォン等の情報端末でスキャンしてください。教室の机に QR コードが貼っていないとき及び実験・実習の際は、授業担当教員の指示に従ってください。
2. 教室等（実験室等を含む。）の窓やドアを開放するなどして、十分な換気を行っていただきますので、ご協力ください。
3. 教室等での座席の間隔を空けてください（着席不可の表示がある席には座らない）。
4. 近距離での会話及び発声は、できる限り避けてください。
5. マスクについては、各自で用意し、必ず着用してください。マスク着用がなければ、対面型の授業を受けることができません（ただし、医師等の指示により、マスク着用を免じられている場合を除く）。
6. 接触感染を予防するため、石けんを使った手洗いを行うとともに、教室の前又は建物の入口に消毒液が設置してある場合は、必ず手指消毒を行ってください。
7. 健康状態の把握については、毎朝、必ず体温を測り、「健康チェックシート（※）」に記録するなど自己管理を行い、発熱等の症状がある場合には、登校しないようしてください。なお、各学部等にサーモグラフィー検温システム（自動検温器）が設置してある場合は、入館時に必ず検温するようしてください。
※「健康チェックシート」は、下記8のリンク先「新型コロナウイルス感染症に関する授業欠席の取扱いについて」から様式（PDF/Excel）がダウンロードできます。
8. 自身若しくは家族に基礎疾患がある又は公共交通機関の利用に不安がある等の理由で対面授業を受けることを希望しない場合は、電話・メール等により所属学部等の教務担当に相談してください。
9. 同一日に同時配信型の遠隔授業と対面授業が混在する場合、学内で Zoom 等の遠隔授業を受講できる教室を利用することができます。